



ヒートエアーについて

施設園芸用補助暖房機

ヒートエアーはハウス内の**空中加温機**(設定温度:18度以下)向け。

ヒートエアーの特長

1. 運転方法が選択出来ます。
 - a. 設定温度でのON,OFF。
 - b. 設定温度でのヒーターのみ停止、送風は連続運転。
2. 温度コントローラー、標準装備
※(設定範囲:約+5°Cから約+30°Cまで。但し約±1°Cの誤差有り)
3. 固定方法は、ハウス内の支柱又は吊り下げのどちらかを選択出来ます。
4. コンパクト設計。
※本体寸法[長さ:235、幅:380、高さ:380、]
5. 最軽量設計の為、ハウス骨格への負担が非常に少ない。
※重量:約10kg以下
6. 業界初、最小の省エネ設計
消費電力→約6.0kw/時間
7. 風量:約40m³/分
8. 吐出温度:約50度
9. 暖気をハウス内へくまなく循環させる為、温度ムラを極力なくし安定した生育が可能です。
※(ご注意:室内使用設計の為、屋外での設置及び使用は不可)

経費削減提案

・ヒートエアーと既設循環扇と既設加温機との併用稼動における**ハイブリット型加温システム**です。

ハイブリット型加温システムとは

まずヒートエアーの温度センサーを既設機の設定温度よりも約+5度高目に設定し稼動させます。

夜温等に能力不足によりハウス内温度が、低下時に既設機側の温度センサーが検知し既設機が稼動し始めます。

(この時は両方の加温機が稼動中。)

ハウス内温度が設定温度に達すれば先に既設機が停止しますが、ヒートエアーは高めに設定の為連続運転を行います。

ご注意点

1. ヒートエアーの設置台数はハウス規模にもよりますが、複数台数を活用する事をお薦めします。
2. ヒートエアーは理想的なハウス加温システムですが、能力からみて補助加温機の位置付けです。

ヒートエアー稼働例（写真はプロトタイプ）

